

大館市花岡繫沢地域森林整備推進協定について

国有林と民有林が連携して低コスト林業を進めるため、米代東部森林管理署と大館市は、大館市花岡沢国有林と隣接する同市花岡町字繫沢地域の大館市有林（民有林）に森林共同施業団地を設定して、効率的な森林施業の実施に取り組む。

（１）設定区域面積及び予定事業量等

- ・ 区域面積 340.53ha
- ・ 予定伐採量 11,225 m³ 路網 700m、実施面積 134.50ha

（２）協定締結者

- ・ 米代東部森林管理署（国有林管理者）
- ・ 大館市（市有林管理者）
- ・ 大館北秋田地域林業成長産業化協議会

（３）協定締結予定期間

令和２年６月 ～ 令和５年３月

※第５次国有林野施業実施計画期間に併せる。

（４）協定締結により期待される効果

国有林の伐採時期を民有林に同調させることにより協調した出荷が可能。ロット拡大に伴って「民国連携した林産物の安定供給システム販売」に市が参加することにより、合板材や低質材の有利販売が期待される。

（５）花岡繫沢地域における森林整備のねらい

民・国とも搬出間伐を実施。民有林にて皆伐・再造林を一貫作業システムで行うとともに、林業専用道等を新設し、高性能林業機械を活用した集約的施業を予定。また、大館北秋田地域の林業成長産業化地域創出モデル事業を進める中、市が先行事例として市有林（公有林）の主間伐施業を実施することで、周辺私有林へ森林整備の普及を促す。

[illegible]

大館市有林

大 館 市